

保育作業体験（枝打ち）の支援を行いました。

令和3年11月7日（日）

管内で活動している「緑を守り育てる宮城県連絡会議」が主催する講座「森の案内人養成講座」のプログラムとして実施している保育作業体験が11月7日（日）実施されました。

作業開始前に、用具の紹介と作業の安全に関する指導を行い作業現地に向かい作業を開始しました。

場所は、かみあやしはこくらやま 仙台市青葉区上愛子箱倉山国有林52林班に3小班のヒノキ人工林26年生の箇所となっています。

当日は、秋晴れに恵まれ、絶好の紅葉狩り日和で少しの作業時間でも汗ばむ陽気でした。

参加した老若男女の受講生たちは初めて使う用具を使いこなそうと悪戦苦闘しながら枝打ち作業を行いました。



使用した用具（左から 高枝切鋸、枝打ち鋏、手鋸）



